



# 海外の浄土真宗事情

## 第16回 本派本願寺ヒロ別院(ハワイ開教区)

HONPA HONGWANJI HILO BETSUIN

ハワイ州の中で一番南にあり、アメリカ合衆国の最南端でもあるハワイ島の東部にヒロの街はある。ビックアイランドと呼ばれるこの島は、ハワイの島々の中でも特に大きい。ヒロは人口約五万人で、ハワイ州の第二の都市と長らく呼ばれていた。それはサトウキビプランテーションを中心として、日系人が築いてき

### 一、移民の請願により礼拝堂建立

ヒロ別院の開基は一八八九(明治二十二年)年四月に大分県出身の本願寺派僧侶・曜日蒼龍かがひ そうりゅうがダウンタウン近くのモヘアパークの一角に礼拝堂らいはいどうを建立したことに始まる。曜日がハワイに渡った当初の目的は、日系人の精神的慰安のため



左：サンガホール 右：現在のヒロ別院

た街であり、今も多くの日系人の歴史を感じることができる。

めである。それは、ハワイに移民した自坊の門徒から現地の厳しい事情を聞いたことがきっかけであった。当時の曜日の活動を支えたのは、広島や山口、熊本などの真宗門徒の多い地域からの移民である。在家ざいけの信者たちであった。八カ月の滞







ヒロ別院100周年記念法要 記念写真

## 二、真珠湾攻撃・津波被害を乗り越えて

戦争の時代はハワイに住む日系人にとって過酷な時代であった。ヒロ別院にしても例外ではなく、一九四一（昭和十

六）年十二月の真珠湾攻撃以降、別院の行事は停止、日本語学校や寄宿舎等は一切閉鎖され、建物も軍に没収された。御

本尊は寄宿舎の食堂に移され、そこを仮本堂とした。当時の開教使も米大陸に抑留<sup>よくりゅう</sup>され、青木善雄<sup>ぜんゆう</sup>輪番<sup>りんぱん</sup>のみが残り、ヒロ別院を含むハワイ島全体を統括した。終戦後の一九四六（昭和二十一年）四月にはアリユ

## 三、様々な世代、コミュニティと共にあるお寺へ

二〇〇〇（平成十二年）年にはサンガホールという五百人収容可能な多目的ホールを整備する。六大法要の時には、このホールで法要後に軽食やお茶の時間がある。武道や体操などのグループ、一般の人のパーティーにも貸しており、地域の人々が集まる場所になっている。ヒロは雨が

シャン沖津波が来襲し、門信徒二十名が犠牲になっている。九月には、ついに御本尊が元の本堂に移され、遷座<sup>せんざ</sup>法要が勤修された。一九六〇（昭和三十五年）年にはチリ地震の津波に再度襲われ、新築したばかりの長屋や開教使住宅等、計十四軒の家が流失し、十一名のメンバーが犠牲となっている。このような困難を乗り越え、新メンバーの増加、日本語学校の再開、柔道や剣道のクラブの結成など、新たなサンガの形成、そしてそのつながりを強めていった。

多いため、ヒロ別院の盆ダンス（盆踊り）も、このホール内にやぐらを建てて行う。お寺にとっても地域にとってもなくてはならない集いの施設になっている。

現在、毎週日曜日の午前九時から日曜礼拝を英語にて行っている。日曜礼拝ではダルマスクールの子どもたちが司会を

## 情報コーナー



日曜礼拝の様子

務め、仏教讃歌の伴奏もメンバーが交代で担当している。また、昔の名残として、毎月最終日曜日には午前六時半からの早朝日曜礼拝というものがある。これは日曜日の朝にゴルフに行く人がゴルフの前にお寺にお参りに行くという形式が今も残っているのだという。日本語でのお参りは第二・第四日曜日に座談会のよな形式で、開教使とメンバーがお互いに話し合いながら教えを深めていく形式

をとっている。

お寺の掃除は仏教婦人会のメンバーがグループを作り、交代で毎週行っている。建物の修理や庭の管理もメンバーの方で得意な方々が担当をしてくださり、メンバーによって支えられていることを実感する。また、仏教青年会はホームレスの人々への食事配給活動も行っており、子どもたちがメニューを考え、調理し、給仕を行う。それを通して、社会問題や苦しんでいる人々をどう助けられるのかを学んでいく。

ヒロ別院には現在、輪番も含め三人の開教使が駐在しているが、メンバーが中心となって活動を行い、開教使がそれを宗教的に補佐していると言っても過言ではない。それは、開基当初からのメンバーの熱い想いが受け継がれているからであり、「住職のお寺」ではなく「メンバーのお寺」を一緒に作っていつている。日本同様、高齢化の問題そして、若者の都市流出問題など未来への課題は多いが、コミュニティと共に、そしてメン



本派本願寺ヒロ別院  
HONPA HONGWANJI HILO BETSUIN  
398 Kilauea Avenue, Hilo, HI 96720 U.S.A.

バーの想いを次の世代にしっかりと渡しながら、これからもヒロに別院ありと後世に残していかななくてはならない。

今月五日には、ハワイ開教区ご巡回の一環としてご門主さまにお立ち寄りいただき、ご勝縁を喜ぶとともに、ますますその想いを強くした。

(本派本願寺ヒロ別院駐在開教使 馬場大道)